

受付番号

R3-028

ドナーの皆様向け情報公開文書・通知文書

研究内容のご説明

ドナー説明用課題名	iPS 細胞ストックから作製した細胞・組織・臓器による疾患治療技術の開発
研究期間	2022 年 6 月 30 日 ~ 2026 年 6 月 30 日まで
研究機関名	東京医科歯科大学
研究責任者氏名・職名	武部 貴則・教授

研究の説明

1 iPS 細胞ストック及びその情報の利用目的及び利用方法

(他機関へ提供される場合はその方法含む。)

人工多能性幹細胞（iPS 細胞）から作製される細胞・組織・臓器は、私たちの体を構成する細胞・組織・臓器と似た形状や機能を再現できることから、移植医療、創薬研究や病態解析への貢献が期待されています。私たちの研究チームは、これまでに様々な遺伝的背景をもつヒト iPS 細胞からの革新的な細胞・組織・臓器作製技術の開発と機能評価を行ってきました。しかし、iPS 細胞から作製した細胞・組織・臓器を患者さんへ移植する段階で問題となるのが、拒絶反応です。近年、京都大学 iPS 細胞研究財団では、拒絶反応リスクが少ない臨床グレードの iPS 細胞株（HLA ホモドナー由来 iPS 細胞や HLA ゲノム編集 iPS 細胞）の作製と保管が進められてきました。

本研究ではこの臨床グレード iPS 細胞株から細胞・組織・臓器を作製し、組織機能や生体反応に対する評価を行うことで、移植医療やバイオ人工臓器技術への応用可能性を検討していきます。臨床グレードの iPS 細胞由来細胞・組織・臓器を用いた新規治療法が確立されれば、末期臓器不全症で苦しむ患者救済に資する画期的な医療技術となることが期待されます。

2 iPS 細胞研究財団から提供される試料・情報の項目

〔試料〕 iPS 細胞ストック

〔情報〕 ドナーの HLA 情報、感染症検査結果、性別、年代、血液型、
iPS 細胞の HLA 情報、核型検査結果、遺伝子解析結果

3 iPS 細胞ストック等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

武部 貴則

4 ドナー又はその代理人の求めに応じた、iPS 細胞ストックの利用または他の研究機関への提供の停止について

iPS 細胞ストック研究にご協力いただいた場合、iPS 細胞が作製される以前であれば、研究参

加に同意いただいた後でも、不利益を受けることなく、文書により同意を撤回することができます。

iPS 細胞が作製された後に同意を撤回される場合、それ以降はあなたの iPS 細胞を外部の研究機関へ提供しません。ただし、その場合でも、これまでに提供した細胞は引き続き使用される可能性があります。また、既に関験が進んでいる場合は、患者さんへの影響を考え、中止することができません。どうかご理解のほどよろしくお願いいたします。

5 4のドナー又はその代理人から、同意撤回を受け付ける方法

まずは、下記へご連絡いただき、後ほど同意撤回文書を CiRA_F まで提出ください。

〔お電話の場合〕 iPS スtockドナー専用ダイヤル 075-366-7181

〔メールの場合〕 participant@cira-foundation.or.jp

〔受付時間〕 平日 10:00~17:00

本研究に関する問合せ先

所属	東京医科歯科大学 統合研究機構 臓器発生・創生ユニット
担当者	武部 貴則
住所	〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45
電話	03-5803-4157
Mail	ttakebe.ior@tmd.ac.jp